

令和7年
2025年

9月11日
木曜日

第11792号

食肉速報

— THE DAILY MEAT NEWS —

昭和51年5月19日
第三種郵便物認可

購読料(前納)
年間 82,080円
(税込み)
6カ月 42,120円
(税込み)

本紙は関連企業・団体との
タイアップ企画記事を含みます

【発行所】株式会社食肉通信社
https://www.shokuniku.co.jp/

東京支社
〒101-0021 東京都千代田区外神田2-14-10
TEL03-6206-0929 FAX03-6206-0928

大阪本社
〒550-0005 大阪市西区西本町3-1-48
TEL06-6538-5505 FAX06-6538-5510

九州支局
〒812-0029 福岡市博多区古門戸町3-12
TEL092-271-7816 FAX092-291-2995



日本養豚大学の初級コース第10期がスタートした……P5

CONTENTS

- ▶ 牛マルキン7月概算払い、肉専用種は北海道と群馬県で交付……P2
- ▶ エスフーズが秋冬新商品を発表、国産モツ商品や「赤ねこ監修」シリーズなど拡充……P3
- ▶ 【9月の相場見通し】鶏肉、輸入内臓肉、素牛……P4
- ▶ 日本養豚大学の初級コース第10期がスタート、開講式実施……P5
- ▶ [POSランク7月その他加工肉製品]「ほぐしサラダチキン」が首位……P5
- ▶ フクシマガリレイがフードストアSフェアで最新の機器・取り組みを紹介……P6
- ▶ 「アニマルウェルフェア アクションキャンペーン」スタート……P6~7
- ▶ EU、米国との関税合意で豚肉や乳製品の枠内無税関税割当などを設定……P7
- ▶ [資料]2025年7月分の食肉輸入通関実績⑩……P8
- ▶ その他加工肉製品7月 POS売れ筋品目 ベストランキング月次……P9
- ▶ [東京・大阪枝肉相場、全国と畜頭数]10日……P10
- ▶ [各地の豚枝肉、豚部分肉、食鳥相場]10日……P11

注目のヘッドライン

牛マルキン7月概算払い、肉専用種は北海道と群馬県で交付

農畜産業振興機構は10日、肉用牛肥育経営安定交付金(牛マルキン)の令和7年7月分の標準的販売価格および標準的生産費、交付金単価(概算払い)を公表した。…詳細はP2

エスフーズの秋冬新商品、国産モツ商品や「赤ねこ監修」シリーズなど ……詳細はP3

新刊 銘柄牛肉ガイドブック'25

多岐にわたる情報を網羅

生産 と 畜 流通

380
ブランド
以上

定価 B5判/258頁
2,500円

食肉通信社



牛マルキン7月概算払い、肉専用種は北海道と群馬県で交付

農畜産業振興機構は10日、肉用牛肥育経営安定交付金(牛マルキン)の令和7年7月分の標準的販売価格および標準的生産費、交付金単価(概算払い)を公表した。

肉専用種については、標準的生産費が標準的販売価格を上回った北海道と群馬県で交付する。北海道の肉用牛1頭当たりの生産費は119万747円となり、販売価格の114万2042円を上回ったため、交付金単価は3万6834・5円となった。また、群馬県では、生産肉用牛1頭あたりの交付金単価の算出結果(全国)

区分	単位:円/頭	
	交雑種	乳用種
標準的販売価格(A)	774,022	480,397
標準的生産費(B)	773,899	526,749
差額(C)=(A)-(B)	123	△46,352
暫定交付金単価(概算払い)	-	34,716.8

※交付金単価は差額に100分の90を乗じた額から7千円を控除した額

肉用牛1頭あたりの交付金単価の算出結果(肉専地域別)

区分	北海道	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	茨城県
標準的販売価格(A)	1,142,042	1,174,818	同左					1,166,944
標準的生産費(B)	1,190,747	1,157,280	1,129,024	1,158,996	1,134,393	1,131,311	1,168,809	1,165,051
差額(C)=(A)-(B)	△48,705	17,538	45,794	15,822	40,425	43,507	6,009	1,893
暫定交付金単価(概算払い)	36,834.5	-	-	-	-	-	-	-

栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	山梨県	長野県	静岡県	新潟県
1,166,944	同左								1,208,737
1,158,727	1,183,793	1,162,536	1,142,660	1,141,796	1,145,140	1,142,470	1,138,847	1,120,205	1,155,174
8,217	△16,849	4,408	24,284	25,148	21,804	24,474	28,097	46,739	53,563
-	8,164.1	-	-	-	-	-	-	-	-

富山県	石川県	福井県	岐阜県	愛知県	三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県
1,391,005	1,394,440	1,372,446	1,399,566	1,192,192	同左	1,175,994	同左		1,492,030
1,146,638	1,146,024	1,116,104	1,172,734	1,120,052	1,104,061	1,101,578	1,133,251	1,068,900	1,397,477
244,367	248,416	256,342	226,832	72,140	88,131	74,416	42,743	107,094	94,553
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

奈良県	和歌山県	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	徳島県	香川県	愛媛県
1,175,994	同左	1,178,371	同左				1,179,952	同左	
1,070,369	1,076,437	1,175,096	1,099,717	1,088,367	1,101,293	1,115,323	1,127,048	1,134,030	1,113,882
105,625	99,557	3,275	78,654	90,004	77,078	63,048	52,904	45,922	66,070
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

高知県	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県
1,179,952	1,176,370	同左						1,251,118
1,092,289	1,129,234	1,132,019	1,136,990	1,133,606	1,121,539	1,109,238	1,119,954	1,083,378
87,663	47,136	44,351	39,380	42,764	54,831	67,132	56,416	167,740
-	-	-	-	-	-	-	-	-

費は118万3793円となり、販売価格の116万6944円を上回ったため、交付金単価は8164・1円となった。この2県に次いで生産費が高いのは鳥取県で、岐阜県、福島県、茨城県、埼玉県と続く。なお、富山県、石川県、福井県、岐阜県、兵庫県の5県については、都道府県標準販売価格が、全国一円を区域として算出した標準的販売価格に、都道府県標準販売価格の標準偏差の2倍の額を加えた額を上回ったため、単独で標準的販売価格の算定を行っている。

交雑種については、標準的生産費が77万3899円となり、標準的販売価格の77万4022円を下回ったため交付はない。乳用種は生産費が52万6749円となり、販売価格の48万397円を上回ったため、交付金単価は3万4716・8円となった。

エスフーズが秋冬新商品を発表 国産モツ商品や「赤ねこ監修」シリーズなど拡充

エスフーズはこのほど、秋冬新商品を発表した。数量限定で新発売した「国産牛もつ鍋セット」は、豊富な国産牛肉・内臓肉の取り扱いを生かし開発。国産牛小腸だけを使用し、国産のおいしさにこだわった。薬味の他、シメとして楽しめる中華麺も用意。こだわりの顧客に提案したい逸品となっている。

同じ国産シリーズの新商品として「国産牛ちりとり鍋セット」も用意。国産牛の小腸、赤センマイ、直腸、盲腸、レバーといったミックスホルモンを使用し、しょうゆダレで賞味する。こちらも中華麺を同梱している。春夏にも活用できる商品であることから、冬開け以降も見越して提案したい考えだ。両製品は冷凍品で展開している。

同社の高質モツ鍋シリーズである「極亭」では、新商品として「炙り牛もつ鍋醤油味」を発売。通常のモツ鍋とは異なり、あぶったモツに下味を付けたものを煮込んで食べるもの。あぶったことでより香ばしくなり、歯応えも変わってくる。

この「業務用炙り牛白もつ」は、単品で業務用販売も開始。精肉売り場でのトレー販売や外食・中食におけるひと味違う切り口の商品作りに活用できる。

従来の「極亭」のうち「醤油味」「味噌味」「しお味」については、新たに大豆由来の発酵調味料と牛脂を使用し、リニューアル。スープの味をより専門的にした。チルドの他、冷凍タイプもラインアップしている。

また今回、この「極亭」の鍋つゆを単体で「極亭お肉を美味しく食べるお鍋のつゆ」として新発売。好きな肉で「極亭」の味わい豊かなつゆが楽しめる。「醤油味」「味噌味」「しお味」の3商品を展開。

さらにチルドの煮込みシリーズの商品として「赤ねこ監修」シリーズを新たに展開する。東京・品川の煮込み料理専門店として人気の「赤ねこ」店主の監修で、「豚もつ煮込み」「牛すじ煮込み」「牛もつ煮込み」の3商品を用意。味わいにこだわり、レトルトではなくチルド商品としている。専門店監修の本格的なおいしさが強みの商品に仕上がっている。

定番の「こてっちゃん牛もつ鍋」は、リニューアルを実施。こちらも新たに大豆由来の発酵調味料を使用



し、大豆のコクがもたらすモツ鍋専門店の味わいに近づけた。リニューアルしたのは定番の「醤油味」「味噌味」の他、「旨辛チゲ」「しお味」「旨辛チゲ」「しお味」については、パッケージにアレンジメニューの提案も記載。昨年、キャベツが高騰したことを受けて、キャベツを用いないアレンジを提案している。「旨辛チゲ」は流行している「韓国風ナッコブセ」、「しお味」は白菜などを用いた「細切り野菜しゃぶしゃぶ」を提案する。また今回、「醤油味」については、従来の2人前が2パック入った「ジャンボパック」を新発売した。

定番の「こてっちゃん」は、従来の「コク味噌味」に加えて、10年ぶりの復活商品となる「野菜炒め用」を発売する。「コク味噌味」はみそベースだが、「野菜炒め用」はしょうゆベースで、野菜炒めを美味しく食べるために特化した味わい。人気の「大人のこてっちゃん」は「旨辛牛ホルモン焼用」「旨塩牛ホルモン焼用」共に引き続き精力的に販売していく。

焼き肉用の味付け肉商品では「ブリスケットスカート」を新発売。カタバラの一部で「ムカデ」とも呼ばれる希少部位を活用している。味付け肉としてトレー販売できる「味付」と、切れ目加工をし一口サイズにカットしているためそのまま調理に使える「カット」の2パターンを展開する。



【9月の相場見通し】鶏肉、輸入内臓肉、素牛

【国産鶏肉】モモ780円前後で推移、ムネは高止まりが続く

【国産】例年であれば気温の低下など秋の気配の訪れとともに、煮物、揚げ物などの調理機会が増えること、体感的に脂味、コク味が好まれるようになることでモモ肉の需要が伸びる。しかし、今年は9月いっぱいまで全国的に真夏のような厳しい残暑が続く見通しで、8月と比較しても急な需要増は見込まれず、8月並み日経加重平均の東京相場780円前後の相場が続く可能性が高いのではないかと。国産生鮮ムネは570円前後で高止まりが続く。冷凍物はおおむねもちあいないし弱もちあいで値動きが予測されるが、タイ産ムネなど輸入物の入荷増などで、もう一段安の可能性もあり得る。

【輸入鶏肉】おおむね堅調、現地高も影響

【輸入】9月を通じての残暑が厳しく、本格的な需要期ではない一方で、外食・中食での動きが比較的堅調なこと、ブラジル現地価格が高止まりしていることなどから、ブラジル産モモ正肉で430円前後、カット物で470円前後となり、共に堅調で値を上げるとみる。

タイ産についてもタイ国内での消費が旺盛であることなどから、現地価格の高騰が続いており、モモ正肉で490～500円前後と、おおむね強もちあいの値動きとなる可能性が高い。

【輸入内臓肉】10月まで白物は軟調、暑さで焼き材振るわず

【輸入牛内臓】盆明け以降は需要減退で末端消費は鈍く、相場は弱含み。連日、残暑ではなく「猛暑」が続いており、日中に外出することを極力避ける人も多く、昼間の量販店では閑散としている店舗が目立つ。

需要の端境期のため高単価商材の売れ行きは鈍いが、手頃な焼き材として重宝されていた味付きホルモンなどの動きも落ちており、例年以上に「さっぱりとした」涼味が求められている。

秋口以降の展開については、為替動向も影響するが、現地価格はそれほど落ちていないこと、米国産の供給量も引き続き潤沢とはいえない状況であるため、下値は限定的か。10月の行楽シーズンまで焼き材、白物とも弱もちあいで推移しそう。このまま暑さが長引け

ば、例年以上に白物の動き出しは遅れそうだが「物価高騰が続く中、節約商品として鍋物を再度売り場で推していきたい」という声も。

【素牛】和子牛は大幅に反発、品薄の乳牛は強含みに

【和子牛】8月25日公表の市場成績(全農、速報)は全国平均(税込み、雌・去勢を含む)が7月終値から2万6千円高の約67万2千円(下旬を除く)と大幅に反発した。枝肉の販売環境は低迷するが、全国的な肉牛資源不足と偶数月恒例の開催市場の少なさから需給が引き締まった。9月も同様の動きか。

性別では雌が1万9千円高の60万5千円、去勢は2万9千円高の72万4千円。騰落状況は前日までに取引を終えた37市場のうち8割弱が7月水準を上回った。大産地では南北海道が上場頭数不足などを背景に反発、南九州は偶数月で開催市場数の少ない宮崎県を中心に値を上げ、ほぼ全面高の展開となった。

9月も和牛資源の減少など供給減を背景に強もちあいの展開か。導入の閑散期とはいえ素畜の品薄感強く、肥育業者らは牛舎への補充買いを優先せざるを得ない状況だ。全国平均は去勢で72万～73万円、雌は60万～62万円とみる。

【乳子牛】8月は夏休みのイベントや訪日観光客は増加傾向であったが、猛暑の影響や消費者の節約志向が高まっていることから、乳牛去勢枝肉相場は7月のもちあいで推移した。素牛の取引価格は、依然として全国的に上場頭数が減少していることから、強含みで推移した。北海道主要7市場における初生ホル雄の取引概況は、上場頭数は増加傾向となったものの、依然として乳雄資源が不足気味で、7月のもちあいで推移した。

9月はインバウンド需要が期待されることや、行楽シーズンに向けて引き合いが強まるとされる。また、輸入ビーフの代替需要が強まることから強含みの展開が見込まれる。素牛は上場頭数の減少により上げの展開で推移すると思われる。北海道内における初生ホル雄の取引市況は、肥育農家の導入意欲が高まり強含みで推移するとみられる。また交雑種においては雌38万円前後、去勢42万円前後の展開が予想される。

日本養豚大学の初級コース第10期がスタート、開講式実施

一般社団法人日本養豚協会(JPPA)が主催する日本養豚大学校は9日、神奈川県相模原市にある麻布大学の産業動物臨床教育センターで初級コース第10期の開講式を行い、続けて講義や実習を開始した。JPPAの会長でもある日本養豚大学校の香川雅彦校長(下写真)は冒頭、「皆さんの中にはすでに会話が弾んでいる人たちもいるが、養豚ではコミュニケーションがものをいう。また、このスクールで得る知識も今後の糧になるはずだ。今回このチャンスを生かして得たことを、自社の農場に持ち帰ってほしい」とあいさつした。

来賓としては、農水省畜産局畜産振興課畜産技術室の和田剛室長、麻布大学の村上賢学長があいさつするとともに、受講者には応援の言葉を贈った。さらに、JPPAの名誉顧問で前校長の志澤勝氏による祝電が読み上げられた。

この日のカリキュラムのうちオープン講座では、香川校長が「養豚産業の社会的役割と責任」をテーマに、かつて口蹄疫からの復興を果たした自社の経験を交え、養豚に関わる過去の出来事と現在に至るまでの変遷を振り返った。加えて、豚肉の価格や需給動向について解説した他、生産者として信頼を得るための心得を説いた。

次に、同校の山本孝徳運営委員長が「養豚業界で仲間を作り、一緒に前進する」と題して講演。日本養豚事業協同組合の理事長、JPPAの副会長を務めている同氏の経験から、養豚組織の仲間、自社の従業員らと支え合い、切磋琢磨^{せつさたくま}していくことの重要性を説



明。また、「仲間と一緒に勉強し、農場に戻ったら、生産性を上げてたくさんのおいしい豚肉を作ってほしい。皆さんがそれぞれの農場で活躍することを祈っている」と、出席者を激励した。



最後に、一般社団法人日本養豚開業獣医師協会(JASV)の伊藤貢代表理事による「バイオセキュリティの意義と実践」の講義では、豚熱の発生および拡大状況を説明し、バイオセキュリティと洗浄、消毒によってまん延を防ぐためのポイントを解説。また、実例を挙げたり動画を流したりしながら、「病気と闘わないこと」、つまりは病気と闘う状況自体を未然に防ぐ大切さを強調した。

【POSランク7月その他加工肉製品】「ほぐしサラダチキン」が首位

(株)KSP—SPが全国食品スーパーマーケットから独自に収集した7月POS/その他加工肉製品売れ筋ランキングによると、シジシージャパン「ほぐしサラダチキン」(100g)が首位だった。

2位はシジシージャパン「蒲焼鶏スライス」(103

g)、3位は日本ハム「サラダチキンプレーン」(125g)、4位は丸大食品「サラダチキンプレーン」(156g)、5位はイオントップバリュ「サラダチキン切落し プレーン」(100g)だった。対象店舗1069店舗の総販売金額は3億1717万8721円。

フクシマガリレイがフードストアSフェアで 最新の機器・取り組みを紹介

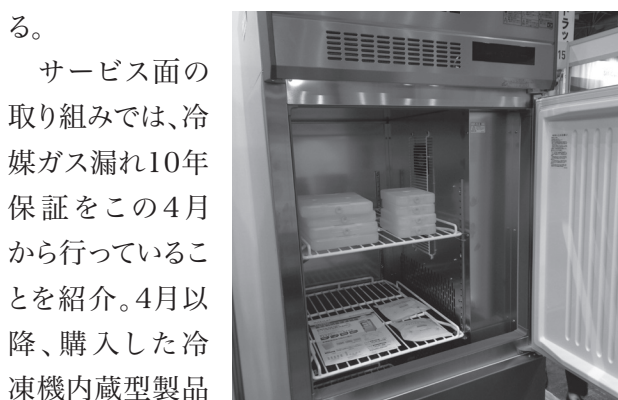
冷蔵・冷凍機器メーカー大手のフクシマガリレイは、大阪市住之江区のインテックス大阪で4～5日に開催された「フードストアソリューションズフェア2025」にブース出展。最新機器を披露した。

展示製品のうち、ショーケースでは、側面と庫内を従来の鉄板ではなく、木目焼付塗装したショーケースを提案。木目調なのでショーケースの雰囲気がかくなり、雰囲気作りにこだわっている店舗に最適となっている。また、排水蒸発装置付きであるため、排水処理の対応や導線確保が不要となる。

平型ショーケースでは、棚付きアイランド型オープンショーケースを提案。ケース内に肉類を陳列した場合に、棚の上に鍋スープや焼き肉のタレなどの関連商品を置くといったクロスMD実施に最適となっている。リーチインタイプのショーケースでは、CO2冷媒を採用したものを展示した。大手量販店を中心にノンフロンの引き合いが強いことから、既製ラインアップに加えたとしている。

新商品では、蓄冷剤用急速凍結庫を提案。近年は自宅への配送業務を行う量販店も増えている。これにより蓄冷剤の利用頻度が高まっていることから、蓄冷剤を冷却するのに最適化した急速凍結庫を提案する。三相200V電源ではなく、単相100V電源に対応していることも特徴で、これにより導入を容易にしている。

近日発売の商品として屋外用冷蔵庫をモデル展示。冷蔵庫は従来、風雨に対応していないが、同製品では雨など外部から水が入りにくい防水構造にしてい



る。サービス面の取り組みでは、冷媒ガス漏れ10年保証をこの4月から行っていることを紹介。4月以降、購入した冷凍機内蔵型製品が冷媒ガス漏れしても、10年間は無償で修理を行うこととした。冷凍機を別置きするショーケースでも、メンテナンス契約を結べば、同様に対応している。

「アニマルウェルフェア アクションキャンペーン」スタート

一般社団法人日本サステナブル・レストラン協会(SRA ジャパン)と一般社団法人アニマルウェルフェア・コーポレート・パートナーズ(AWCP)は、1～30日、飲食店と共に進むべく「アニマルウェルフェア アクションキャンペーン」を初開催する。

アニマルウェルフェアは、欧州を起点に北米・アジアへ広がり、養鶏においては特にケージフリー卵への移

行は世界的な潮流となっている。日本でもマヨネーズメーカーやレストランチェーンが導入を進めているが、まだ多くの消費者・事業者に情報が届いていないのが現状。同キャンペーンは、飲食店の力でこの動きを加速させるための第一歩となる取り組みとしている。1日から1カ月間、ケージフリー卵を使った料理や取り組みを全国に発信してもらい、キャンペーン参加者の

中から、「BESTアニマルウェルフェア賞」の受賞者が選出され、11月17日に表彰式を開催する。概要は以下の通り。

「アニマルウェルフェア・アクションキャンペーン」説明サイト=https://foodmadegood.jp/food-made-good-aw2025/>キャンペーン期間=9月1~30日
▷表彰式=11月17日(ザ・キャピトルホテル 東急)
▷主催=一般(社)日本サステイナブル・レストラン協会(SRAジャパン)▷共催=一般(社)アニマルウェルフェ

ア・コーポレート・パートナーズ(AWCP)▷対象=全国の飲食店(SRA加盟店以外も参加可)▷参加条件=①ケージフリー卵を調達・使用、対象=平飼い、エイビアリー(多段式飼育)、放し飼い、有機JAS認証など、パッケージ表示例=「平飼い卵」「ケージフリー卵」「放牧卵」「オーガニック卵」②取り組みをお客やSNSで発信、指定ハッシュタグをつける。

申し込み=https://foodmadegood.jp/food-made-good-aw2025/

EU、米国との関税合意で豚肉や乳製品の枠内無税関税割当などを設定

欧州委員会と米国政府はこのほど、EUと米国の通商協議を通じた合意に関する共同声明を発表した。それによると、EUは、全ての米国製工業製品に対する関税を撤廃し、かつ一部の米国産農水産品に対する市場アクセス改善を提供する一方、米国はEU原産品(鉄鋼・アルミニウムなどを除く)に対して、最恵国(MFN)税率かMFN税率と相互関税率の合計15%のいずれか高い関税率を適用する。また、同時に、合意の恩恵がEUと米国に及ぶよう原産地規則に関する協議や、非関税障壁に対処するために豚肉および乳製品に関する衛生証明書要件の合理化などに向けた協力を行う。なお、衛生証明書要件の合理化に関して欧州委員会は、EUのSPS(衛生植物検疫)措置や基準について交渉するものではないとしている。

この共同声明発表後の8月28日、欧州委員会は米国製工業製品に対する関税撤廃と農水産品に対する市場アクセス改善を実施するための法案を発表し、具体的な内容が明らかとなった。

法案によると、市場アクセス改善の対象となる米国産農水産品は、豚肉、バイソン肉、乳製品、穀物(ソルガム)、大豆油、海産物、ナッツ類、生鮮・加工果物、生鮮・加工野菜、加工食品などである。一方、牛肉、鶏肉、米、エタノールなどはセンシティブ品目として対象外となった。

畜産関係品目についてみると、①豚肉(豚肉<冷凍>、塩蔵・塩水漬け・乾燥・燻製した豚肉、豚肉調製品)2万5000t②バイソン肉3千t③チーズ(ロックフォールとゴルゴンゾーラなど一部は対象外)1万t④ミルク・クリーム(濃縮・乾燥していないもの)、デイリー

スプレッド、バターオイルや乳糖などの乳製品1万t⑤飼料用の調製品4万tの枠内税率無税の関税割当が設定された。また⑥育児用粉乳などを含む調製品・ベーカリー製品について、枠内税率を削減する5万tの関税割当が設定された。そのほか⑦原皮および革(第41類)、革製品(第42類)については、関税が撤廃された。

なお、24年のEUの米国からの豚肉(冷凍)、塩蔵・塩水漬け・乾燥・燻製した豚肉、豚肉調製品輸入量は約400t、チーズ輸入量は約500t、ミルク・クリーム(濃縮・乾燥していないもの)、デイリースプレッド、バターオイルや乳糖などの乳製品の輸入量は約3400tとなっており、今回のこれら品目の関税割当数量は、実績と比較して大きな数値が設定されたといえる。

法案には、米国が共同声明に記載された内容を実施しない場合や、EU域内の産業に重大な損害が生じた場合などに、今回の措置を一部または全部停止することができる旨も記載されている。法案は今後、EU理事会と欧州議会で審議される。

同協定について、欧州農業組織委員会・欧州農業協同組合委員会(Copa-Cogeca)は、米国は新たな優位性を享受する一方で、EUは主要輸出品の関税が15%に引き上げられるという不利な条件を課され、互恵的ではないと批判している。また、欧州乳製品輸出入・販売業者連合(Eucolait)は、今回の措置は米国のみ利益をもたらすものであり、WTO関連規定の順守の観点から深刻な懸念が生じていると指摘している。(農畜産業振興機構)

[資料] 2025年7月分の食肉輸入通関実績⑩

品別国別 (COMMODITY BY COUNTRY)

品名・国名 COMMODITY & COUNTRY	国名 符号 CODE	数量 単位 UNIT	当 月 CURRENT MONTH		累 計 CUMULATIVE YEAR TO DATE	
			数量 QUANTITY	価額 VALUE	数量 QUANTITY	価額 VALUE

0410.90-100	あなつばめの巢					
TAIWAN	106 KG	20	3470	20	3470	
MALYSIA	113 KG	506	40665	2791	240175	
INDNSIA	118 KG	15	2878	225	30320	
TOTAL	990 KG	541	47013	3036	273965	

0410.90-200 食用の動物性生産品(他の項に該当するものを除く。)(昆虫類、あなつばめの巢及びプロポリス原塊を除く。)

CHINA	105 KG	-	-	87	6769	
TAIWAN	106 KG	-	-	192	4557	
VIETNAM	110 KG	-	-	6	1386	
BRAZIL	410 KG	-	-	25	632	
TOTAL	990 KG	-	-	310	13344	

0410.90-300	プロポリス原塊					
BRAZIL	410 KG	2016	36689	10106	202894	
AUSTRAL	601 KG	-	-	54	921	
TOTAL	990 KG	2016	36689	10160	203815	

0502.10-000	豚毛及びいのししの毛並びにこれらのくず					
CHINA	105 KG	954	4759	12354	60120	
INDIA	123 KG	200	1893	790	8717	
TOTAL	990 KG	1154	6652	13144	68837	

0502.90-000 あなぐまの毛その他ブラシ製造用の獣毛及びこれらのくず(豚毛及びいのししの毛並びにこれらのくずを除く。)

CHINA	105 KG	1740	14014	7737	106268	
U KING	205 KG	-	-	56	36978	
TOTAL	990 KG	1740	14014	7793	143246	

0504.00-011 動物(魚を除く。)(の腸(ソーセージケーシング用のもの)(生鮮のもの及び冷蔵し、冷凍し、塩蔵し、塩水漬けし、乾燥し又はくん製したもの)

CHINA	105 KG	223518	1218648	1617717	7795047	
MONGOL	107 KG	2009	20224	12675	130448	
USA	304 KG	18407	37315	59293	127182	
URUGUAY	412 KG	-	-	220	234	
AUSTRAL	601 KG	69199	315611	473223	2226936	
NEWZELD	606 KG	60554	276251	319205	1545944	
TOTAL	990 KG	373687	1868049	2482333	11825791	

0504.00-012 牛の腸(ソーセージケーシング用のものを除く。)(生鮮のもの及び冷蔵し、冷凍し、塩蔵し、塩水漬けし、乾燥し又はくん製したもの)

SPAIN	218 KG	14578	6467	77293	36509	
ITALY	220 KG	-	-	517	478	
CANADA	302 KG	90656	27155	400719	122282	
USA	304 KG	1087538	442314	6458130	3042231	
MEXICO	305 KG	92637	31951	968071	301630	
PANAMA	312 KG	-	-	3930	1826	
AUSTRAL	601 KG	79108	34996	375142	148509	
TOTAL	990 KG	1364517	542883	8283802	3653465	
(E. U)	991 KG	14578	6467	77810	36987	

0504.00-019 動物(魚を除く。)(の腸(ソーセージケーシング用のものを除く。)(牛のものを除く。)(生鮮のもの及び冷蔵し、冷凍し、塩蔵し、塩水漬けし、乾燥し又はくん製したもの)

MALYSIA	113 KG	9184	15157	9184	15157	
FRANCE	210 KG	-	-	4000	2036	
SPAIN	218 KG	8320	5657	83990	50670	
POLAND	223 KG	-	-	6590	3697	
CANADA	302 KG	24300	15138	243200	167287	
USA	304 KG	42278	18498	663520	313107	
MEXICO	305 KG	13156	6132	135487	67090	
PANAMA	312 KG	-	-	10870	2746	
CHILE	409 KG	1000	650	14090	8908	
BRAZIL	410 KG	-	-	1500	689	
URUGUAY	412 KG	1540	769	36895	19308	
ARGENT	413 KG	-	-	4176	1521	
TOTAL	990 KG	99778	62001	1213502	652216	

(単位: 1,000円、UNIT:¥1,000)

品名・国名 COMMODITY & COUNTRY	国名 符号 CODE	数量 単位 UNIT	当 月 CURRENT MONTH		累 計 CUMULATIVE YEAR TO DATE	
			数量 QUANTITY	価額 VALUE	数量 QUANTITY	価額 VALUE

(E. U)	991 KG	8320	5657	94580	56403	
0504.00-091	牛のぼうこう又は胃の全形のもの及び断片(生鮮のもの及び冷蔵し、冷凍し、塩蔵し、塩水漬けし、乾燥し又はくん製したもの)					

IRELAND	206 KG	11900	8312	19092	17657	
FRANCE	210 KG	5000	2605	10740	5538	
SWITZLD	215 KG	30	243	30	243	
SPAIN	218 KG	2797	2117	27002	17667	
ITALY	220 KG	-	-	4130	3521	
FINLAND	222 KG	-	-	2518	410	
AUSTRIA	225 KG	-	-	21987	14843	
CANADA	302 KG	-	-	17372	18006	
USA	304 KG	58960	62435	436412	570210	
MEXICO	305 KG	25761	14977	160385	85139	
NICARAG	310 KG	-	-	137352	255231	
CST RCA	311 KG	-	-	70169	101391	
PANAMA	312 KG	-	-	50970	111453	
CHILE	409 KG	18798	22665	99864	135814	
AUSTRAL	601 KG	186831	126340	1212418	1108770	
NEWZELD	606 KG	24849	32986	137937	197393	
TOTAL	990 KG	334926	272680	2408378	2643286	
(E. U)	991 KG	19697	13034	85469	59636	

0504.00-099 動物のぼうこう又は胃の全形のもの及び断片(牛のものを除く。)(生鮮のもの及び冷蔵し、冷凍し、塩蔵し、塩水漬けし、乾燥し又はくん製したもの)

VIETNAM	110 KG	540	272	540	272	
THAILND	111 KG	332765	133641	2242512	931055	
ICELAND	201 KG	-	-	525	221	
SPAIN	218 KG	3860	1466	25990	9206	
USA	304 KG	-	-	23509	4900	
MEXICO	305 KG	500	358	2435	1956	
PANAMA	312 KG	-	-	2840	1472	
CHILE	409 KG	1008	262	6048	1698	
BRAZIL	410 KG	142110	35328	1196722	259269	
AUSTRAL	601 KG	-	-	34790	8445	
NEWZELD	606 KG	2300	21672	16576	138975	
TOTAL	990 KG	483083	192999	3552497	1357469	
(E. U)	991 KG	3860	1466	25990	9206	

0505.10-000 綿毛及び詰毛用の羽毛(加工してないもの及び単に清浄にし、消毒し又は保存のために処理したもの)

CHINA	105 KG	95984	536386	238855	1472954	
TAIWAN	106 KG	37275	145110	173903	489484	
VIETNAM	110 KG	11400	87709	30770	238554	
ICELAND	201 KG	-	-	281	94215	
FRANCE	210 KG	-	-	27505	243242	
GERMANY	213 KG	-	-	2006	59993	
SPAIN	218 KG	6216	63779	37271	382214	
POLAND	223 KG	6225	90219	23952	527795	
RUSSIA	224 KG	-	-	9575	236898	
HUNGARY	227 KG	23798	296588	94673	1137854	
BULGAR	232 KG	-	-	22376	192233	
UKRAINE	238 KG	-	-	29799	236547	
CANADA	302 KG	38520	304631	51360	404679	
TOTAL	990 KG	219418	1524422	742326	5716662	
(E. U)	991 KG	36239	450586	207783	2543331	

0505.90-000 羽毛皮その他の羽毛付きの鳥の部分、羽毛及びその部分並びに羽毛又はその部分の粉及びくず(加工してないもの及び単に清浄にし、消毒し又は保存のために処理したもの)

CHINA	105 KG	20	267	200	3228	
MONGOL	107 KG	-	-	25	395	
USA	304 KG	-	-	72	8012	
S AFRCA	551 KG	250	5292	1038	24614	
TOTAL	990 KG	270	5559	1335	36249	

0506.10-000	オセイン及び酸処理した骨					
THAILND	111 KG	120000	55872	740000	356293	
INDIA	123 KG	174000	88815	1514000	793164	
PAKISTN	124 KG	126000	54857	1386000	651369	
CANADA	302 KG	120000	67280	575200	328110	

(続く)

その他加工肉製品7月 POS売れ筋品目 ベストランキング月次

出典:KSP-POS 地区:全国、業態:全国食品スーパーマーケット、期間:2025年7月 対象店舗数:1,069店舗 品目合計:3億1,717万8,721円

順位	メーカー名 / アイテム名	金額	数量	平均価格	金額シェア	数量シェア	販売店率
1	シジシージャパン ほぐしサラダチキン 100g	10,435,716	50,459	206.8	3.3	4.9	26.4
2	シジシージャパン 蒲焼鶏スライス 103g	10,329,157	39,322	262.7	3.3	3.8	50.5
3	日本ハム サラダチキンプレーン 125g	8,367,941	41,194	203.1	2.6	4.0	26.5
4	丸大食品 サラダチキンプレーン 156g	6,476,496	22,907	282.7	2.0	2.2	37.8
5	イオントップバリュ サラダチキン切落し プレーン 100g	6,243,505	29,556	211.2	2.0	2.9	38.0
6	プリマハム サラダチキン3連プレーン 180g	5,200,730	18,572	280.0	1.6	1.8	28.1
7	伊藤ハム ソラチのタレ使用ジンギスカン 180g×3	5,094,620	6,560	776.6	1.6	0.6	5.6
8	プリマハム 旨みをとじ込める低温調理 手仕込みローストビーフ シルキーカット 110g	4,262,094	7,994	533.2	1.3	0.8	9.6
9	丸大食品 サラダチキン切落し ハーブ 100g	4,127,110	19,751	209.0	1.3	1.9	38.9
10	日本ハム サラダチキン3連ハーブ 180g	4,099,136	14,641	280.0	1.3	1.4	26.9
11	共栄食肉 糖質ゼロ サラダチキン プレーン 110g	4,036,007	17,656	228.6	1.3	1.7	25.3
12	プリマハム サラダチキンハーブ 156g	3,985,111	14,194	280.8	1.3	1.4	35.1
13	伊藤ハム 糖質0サラダチキンハーブ 183g	3,490,180	11,529	302.7	1.1	1.1	17.4
14	プリマハム 味付ロースジンギスカン 330g×3	3,418,458	2,992	1,142.5	1.1	0.3	4.0
15	プリマハム ソラチオリジナルのたれ使用 ロースジンギスカン 200g×3	3,337,378	3,517	948.9	1.1	0.3	6.7
16	伊藤ハム サラダチキンスモーク 115g	3,238,950	14,564	222.4	1.0	1.4	23.8
17	日本ハム サラダチキンブラックペッパー 125g	3,082,052	15,341	200.9	1.0	1.5	25.4
18	イオントップバリュ CgCサラダチキンハーブ 125g	2,981,290	14,896	200.1	0.9	1.5	25.0
19	イオントップバリュ 香薫ミニステーキ 86g	2,981,173	13,347	223.4	0.9	1.3	40.0
20	シジシージャパン 糖質ゼロサラダチキンプレーン 183g	2,947,317	9,695	304.0	0.9	0.9	15.8
21	丸大食品 サラダチキン切落しスモーク 100g	2,933,241	13,865	211.6	0.9	1.4	26.1
22	シジシージャパン 北海道塩ホルモン 200g	2,824,625	8,774	321.9	0.9	0.9	3.5
23	プリマハム 炭や 塩ホルモン 280g	2,818,326	5,376	524.2	0.9	0.5	5.6
24	伊藤ハム 合鴨スモーク 170g	2,668,603	8,074	330.5	0.8	0.8	38.0
25	共栄食肉 まるやかジンギスカン 300g×3	2,645,820	2,675	989.1	0.8	0.3	4.1
26	米谷産業 サラダチキン プレーン 100g	2,553,364	9,293	274.8	0.8	0.9	14.9
27	プリマハム 旨みをとじ込める低温調理 手仕込みローストビーフ シルキーカット 60g	2,488,500	6,853	363.1	0.8	0.7	9.7
28	プリマハム 旨みをとじ込める低温調理 手仕込みローストビーフ シルキーカット 187g	2,377,617	2,874	827.3	0.8	0.3	6.6
29	アマタケ 糖質0サラダチキンハーブ 110g	2,373,730	10,600	223.9	0.8	1.0	22.4
30	丸協食産 ローストビーフ和風仕立て 90g	2,253,491	5,212	432.4	0.7	0.5	6.4
31	丸協食産 北海道味噌ホルモン 200g	2,211,963	6,853	322.8	0.7	0.7	3.5
32	伊藤ハム サラダチキン チャーシュー 125g	2,159,958	10,842	199.2	0.7	1.1	20.3
33	シジシージャパン コリコリ塩ホルモン 200g	2,126,955	6,093	349.1	0.7	0.6	17.0
34	星山商店 サラダチキン スモーク 110g	2,091,565	10,478	199.6	0.7	1.0	20.4
35	シジシージャパン 炭火焼ローストビーフ 120g	1,948,032	2,599	749.5	0.6	0.3	10.6
36	アントレ サラダチキン切り落としプレーン 100g	1,941,438	9,496	204.5	0.6	0.9	14.9
37	プリマハム 国産鶏肉使用 サラダチキン切り落とし 100g	1,885,106	9,843	191.5	0.6	1.0	9.9
38	丸協食産 白ホルモン味付け 400g	1,844,351	1,952	944.9	0.6	0.2	1.8
39	イオントップバリュ 合鴨バストラミ 170g	1,828,937	5,679	322.1	0.6	0.6	34.0
40	プリマハム サラダチキンロースト黒胡椒 83g	1,705,697	7,824	218.0	0.5	0.8	27.6
41	丸大食品 タレ焼き豚レバー 250g	1,617,911	4,612	350.8	0.5	0.5	14.3
42	アントレ ローストチキン切落とし 100g	1,592,013	7,387	215.5	0.5	0.7	7.5
43	伊藤ハム サラダチキンパースモーク 70g	1,580,633	9,335	169.3	0.5	0.9	31.2
44	プリマハム 南光園ホルモン味噌 200g	1,559,773	3,255	479.2	0.5	0.3	5.6
45	丸大食品 手仕込みローストビーフシルキーカット 110g	1,481,665	2,776	533.7	0.5	0.3	9.6
46	丸協食産 サラダチキン 柚子こしょう 100g	1,479,357	6,941	213.1	0.5	0.7	11.6
47	丸協食産 こてっちゃん 140g	1,444,427	4,922	293.5	0.5	0.5	24.0
48	滝沢ハム サラダチキンハーブ 70g	1,428,135	8,525	167.5	0.5	0.8	34.9
49	米久 サラダチキン ハーブ 100g	1,411,472	5,351	263.8	0.5	0.5	11.8
50	シジシージャパン サラダチキンプレーン 168g	1,349,586	4,677	288.6	0.4	0.5	8.0

東京・大阪枝肉相場、全国と畜頭数

[東京食肉卸売市場] 9月10日
枝肉卸売価格(瑕疵除く)(頭、1kg当たり円、税込み)

◇牛生体			5	4	3	2	1
和牛	雌 A	高値	3,572	3,024	2,046	-	-
		安値	1,999	1,837	1,728	-	-
		平均	2,512	2,130	1,893	-	-
		頭数	61	39	3	-	-
	雌 B	高値	-	-	-	-	-
		安値	-	-	-	-	-
		平均	-	1,737	-	1,140	-
		頭数	-	1	-	1	-
	去 A	高値	3,219	2,270	2,088	1,791	-
		安値	2,064	1,836	1,944	1,221	-
		平均	2,385	2,076	1,980	1,463	-
		頭数	126	52	8	2	-
去 B	高値	-	-	-	-	-	
	安値	-	-	-	-	-	
	平均	-	-	-	1,641	-	
	頭数	-	-	-	1	-	
乳牛	雌 B -頭	平均	-	-	-	-	
	雌 C -頭	平均	-	-	-	-	
	去 B -頭	平均	-	-	-	-	
	去 C -頭	平均	-	-	-	-	
交雑牛	雌 B	平均	-	1,481	1,475	1,335	-
		頭数	-	1	5	5	-
	雌 C	平均	-	-	-	1,249	-
		頭数	-	-	-	2	-
去 B	平均	-	1,633	1,493	1,369	-	
	頭数	-	5	7	2	-	
去 C	平均	-	-	-	1,345	-	
	頭数	-	-	-	1	-	

	牛	豚	搬入牛	搬入豚	その他
と畜 売買	392	802	-	(競り) (相対)	
	383	658	296.5	-	20

◇牛搬入		5	4	3	2	1
和 雌	A	2,652	1,846	1,570	1,535	-
	B	-	1,625	1,518	1,500	1,318
和 去	A	2,289	2,004	1,895	-	-
	B	-	-	-	-	-
乳 雌	B	-	-	-	-	1,008
	C	-	-	-	-	961
乳 去	B	-	-	-	-	-
	C	-	-	-	-	-
交 雌	B	-	1,701	1,480	1,376	-
	C	-	-	1,409	1,355	-
交 去	B	-	1,648	1,484	1,385	-
	C	-	1,605	1,341	-	-

◇豚		[極上]	[上]	[中]	[並]	[等外]
生体	高値	794	842	774	726	662
	安値	791	679	637	508	421
	平均	792	705	674	635	540
	頭数	(2)	(199)	(231)	(141)	(85)
搬入 競り	高値	-	-	-	-	-
	安値	-	-	-	-	-
	平均	-	-	-	-	-
搬入 相対	高値	-	-	-	-	582
	安値	-	-	-	-	582
	平均	-	-	-	-	582
頭数		(-)	(-)	(-)	(-)	(20)

[大阪食肉卸売市場] 9月10日
枝肉卸売価格(生体)(1kg当たり円、税込み) [] は豚規格

	5 [極上]	4 [上]	3 [中]	2 [並]	1 [等外]
和 雌 A	2,605	2,151	1,773	-	-
(頭数)	(15)	(3)	(2)	(-)	(-)
B	-	-	-	-	-
(頭数)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
和 去 A	2,536	2,019	1,944	-	-
(頭数)	(29)	(7)	(1)	(-)	(-)
B	-	-	-	-	-
(頭数)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
乳 去 B	-	-	-	-	-
交雑雌 B	-	-	1,493	1,367	-
C	-	-	-	-	-
交雑去 B	-	1,852	1,578	1,425	-
C	-	1,785	-	-	-
豚	-	649	572	472	483

[全国と畜概算頭数]
農水省統計部発表 (頭)

	9月10日	9月9日	(9月累計)
豚	60,500	61,900	480,400
成牛計	4,510	4,610	35,580
和牛雌	1,070	1,160	8,230
和牛去勢	1,180	1,290	9,520
乳牛雌	810	910	5,730
乳牛去勢	480	470	3,570
交雑雌	460	380	4,130
交雑去	510	380	4,320

[去勢牛 B3・2 規格 枝肉取引価格] 9月10日

東京	1,453円	(前日 1,450円)
大阪	1,526円	(前日 1,544円)

[豚・全農建値] 9月10日

上	中	取引頭数	市況
702円	672円	988頭	反落

と畜 売買	牛 83頭	豚 89頭	牛概況	もちあい
	牛 83頭	豚 112頭	豚概況	まちまち

各地の豚枝肉、豚部分肉、食鳥相場

[主要市場豚枝肉卸売価格] 9月10日 (1kg当たり円、税込み)

	上加重 (前日)	中加重 (前日)	と畜	上場	市況
北海道 [七]	691 (691)	- (-)	5,803	-	もちあい
仙台 [中]	648 (671)	601 (625)	570	49	続落
栃木 [地]	610 (-)	591 (-)	1,550	69	上伸
茨城 [地]	698 (679)	642 (633)	1,114	501	続伸
群馬 [地]	699 (718)	584 (623)	2,099	275	反落
さいたま [中]	689 (713)	678 (692)	148	151	反落
東京 [中]	705 (727)	674 (702)	802	658	急落
横浜 [中]	714 (695)	666 (670)	636	618	反発
山梨 [地]	727 (749)	719 (736)	156	109	反落
浜松 [地]	- (-)	- (-)	-	-	競り休止
名古屋 [中]	747 (715)	724 (678)	731	198	急伸
京都 [中]	- (710)	- (691)	-	-	休市
大阪 [中]	649 (-)	572 (-)	89	112	まちまち
神戸 [中]	- (795)	- (808)	115	-	休市
岡山 [地]	683 (662)	662 (646)	312	255	強気配
広島 [中]	673 (667)	642 (617)	190	40	続伸
福岡 [中]	661 (648)	626 (613)	361	189	反発

注：北海道はホクレン大卸売価格で、前日の全道と畜頭数。

[日本食肉流通センター] 9月3日~9月9日
豚カット肉 [I] (1kg当たり円、税込み、重量kg)

◇首都圏 総重量 1,551,644 kg

	第1四分位値	重量中央値	第3四分位値	刈込み平均値	取引重量
肩ロース	1,248	1,393	1,430	1,381	59,550
うで	799	885	930	879	119,531
ロース	1,145	1,271	1,341	1,264	116,681
ばら	1,296	1,415	1,436	1,396	138,639
もも	781	853	889	847	169,750
ヒレ	1,210	1,385	1,488	1,407	15,329
セット	1,000	1,080	1,172	1,082	932,164

◇近畿圏 総重量 656,172 kg

	第1四分位値	重量中央値	第3四分位値	刈込み平均値	取引重量
肩ロース	1,350	1,458	1,496	1,449	50,400
うで	788	821	896	835	105,968
ロース	1,240	1,296	1,347	1,302	90,971
ばら	1,360	1,400	1,453	1,401	107,532
もも	777	825	892	828	152,299
ヒレ	1,296	1,354	1,459	1,367	9,376
セット	995	1,070	1,182	1,089	139,626

[食鳥正肉日経相場] 9月9日
荷受売値平均値 (kg当たり円、税抜き)

◇東京 (8社)

	安値	加重平均	高値	販売量 (t)
モモ	681	768	965	175
ムネ	517	575	717	165

◇大阪 (2社)

	安値	加重平均	高値	販売量 (t)
モモ	677	737	1,030	5
ムネ	520	555	655	3

[農水省統計情報部食鳥市況] 9月9日
kg当たり円、税抜き

	モモ肉	ムネ肉	手羽ト	手羽キ	ササミ
高値	-	-	-	-	-
安値	9日分は12日掲載				
平均	-	-	-	-	-

※日本食肉流通センター：①数値はすべて記載日期間中（1週間分）に収集した累積データをもとに算定しており、直近1週間の状況を示している。②重量ベースでみた価格の分布。代表値は「重量中央値」であり、参考値として「第1四分位値」「第3四分位値」「刈込み平均値」を算定。③収集した取引価格データ（単価・重量）を単価の低いものから順に並べ替えた上で取引重量を累積し、総取引重量のちょうど50%に位置する単価を「重量中央値」。最低価格から順に累積したデータを4等分し、最初の境界に位置する単価を「第1四分位値」3番目の境界に位置する単価を「第3四分位値」という。「刈込み平均値」は、第1四分位と第3四分位の間の重量ベースの平均値（加重平均値）。

食肉業界紙のパイオニア

食肉通信の 専門紙・誌と本

食肉業界のあらゆる情報を迅速・正確に伝えるべく、日刊、週刊、月刊の3紙を定期発行。食肉関連の情報を網羅した週刊「食肉通信」、日々のニュース速報に特化した日刊「食肉速報」、市場分析などテーマ性の高い情報を詳細に掘り下げる月刊「ミート・ジャーナル」を基幹媒体として、食肉に関する専門書籍を多数発行しております。

業界動向がデータでわかる 数字でみる食肉産業

生産から流通、販売まで関連分野のデータを集積。B5判。年1回発行。

B5判 472頁 4,191円(送料別)

畜産・食肉業界の動向大全 日本食肉年鑑

現状分析と将来の展望、戦略構築に必携の一冊。関係名簿、畜産・食肉需給の動向、食肉流通の動向、食肉加工品関係の売れ筋動向なども収録。年1回発行。

B5判 500頁 14,850円(送料別)

食肉販売&経営関連

銘柄牛肉 ガイドブック

隔年刊。全国の銘柄牛肉の品種、飼養管理の方法、生産・出荷の実施主体、食肉処理と出荷・販売先、飼養頭数、ブランドの特徴など最新データを満載。

B5判 240頁 定価2,200円(送料別)

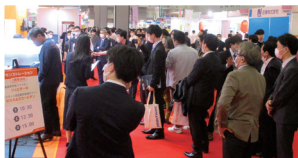
銘柄豚肉 ガイドブック

隔年刊。全国の銘柄豚肉の品種、飼養管理の方法、生産・出荷の実施主体、食肉処理と出荷・販売先、飼養頭数、ブランドの特徴、輸出の状況など最新データを満載。

B5判 240頁 定価2,200円(送料別)

イベント

国内で唯一、 最大級の食肉総合見本市



食肉産業展

食のグローバル化が目覚ましい発展を遂げる中で、和牛に象徴される日本独自の食文化を守り今後の成長を促すため、多彩な素材食品、加工技術、販売手法、管理システムを一堂に集めて提案いたします。

(HP) <https://www.shokuniku-sangyoten.jp/>

週刊 食肉通信



食肉全般の行政、業界ニュースをはじめ、新製品や食肉店経営のページ、量販店・外食、食肉組合、食肉市場などのニュースのほか、週間・月間市況や全国の食肉市場の牛・豚肉相場、食鳥相場など、国内外の生産から商社、卸、小売まで広範な情報を掲載しています。わが国唯一の食肉専門紙。

発行は毎週火曜日、プランケット判8~12ページ、価格は年間25,000円(税・送料込)

日刊 食肉速報



食肉関連に関する行政、業界の動向をはじめ、国産(牛枝肉・部分肉、豚枝肉・部分肉、プロイラー)と輸入(米国産やカナダ産の牛肉・豚肉、豪州産牛肉など)の相場市況を毎日掲載するとともに、企業情報・企業倒産など日々の業界ニュースをお届けします。

発行は月曜日から金曜日、A4判14ページ、価格は年間82,080円(税・送料込) ※軽減税率対象

月刊 ミート・ジャーナル



食肉の流通チャンネルが多様化する中で、その時々のもっとも話題性の高いテーマを多角的視野で捉え、現場をレポート・分析。あわせて食肉・食肉製品など総菜の製造・流通・販売の現場ですぐに役立つ技術情報などを掲載する月刊専門誌。

発行は毎月月上旬、B5判120~150頁、価格は年間23,100円(税・送料込)

教材&レポート等

あなたの常識を強固にする 今さら聞けない肉の常識

平野正男著
鏡 晃

肉はなぜ赤いのか、しゃぶしゃぶがおいしい理由は?など66の常識をわかりやすく解説。

A5判 152頁 定価1,500円(送料別)

知識を豊かにする

食肉用語事典(新改訂版)

昭和51年の初版から平成22年の新改訂版へと続く、定評のエンサイクロペディア。新訂正版は3,000語を採録。

日本食肉研究会編 A5判 506頁 定価7,000円(送料別)

~食肉のプロフェッショナルを育てる~シリーズ

牛枝肉・牛部分肉の見方 牛肉の見方を簡単図解

牛枝肉・牛部分肉について、各方面のプロに幅広く取材し、「牛枝肉、牛部分肉のポイント」について分かりやすくまとめた待望の入門書。

B5判 90頁 定価3,000円(送料別)

ステーションリー

食肉手帳 DIARY

毎年発行し好評をいただいている業界人必携の手帳がグレードアップ。機能性、食肉価格などの資料も充実し、日頃の業務をサポートします。名入れも可。

横9.4cm×縦14.5cm 定価990円 ※購入される冊数によって価格は変動します

お申し込みは電話かFAXで
お近くの食肉通信社まで

株式会社 食肉通信社

■大阪 〒550-0005 大阪市西区西本町3-1-48

TEL 06(6538)5505 FAX 06(6538)5510

■東京 〒101-0021 東京都千代田区外神田2-14-10

TEL 03(6206)0929 FAX 03(6206)0928

※東京事務所は2025年2月10日より上記の新住所に移転しました。電話・FAX番号も変更となりましたので、宜しくお願致します。

■九州 〒812-0029 福岡市博多区古門戸町3-12

TEL 092(271)7816 FAX 092(291)2995